

加藤 信次氏に聞く

10年継続表彰認証事業所に贈与される「ゴールドステッカー(トラック・バス・タクシー用)」

環境に配慮した運輸事業者を認定する「グリーン経営認証」が2003年10月の制度開始から丸10年を迎えた。同認証はグリーン経営推進マニュアルに基づき、一定レベル以上の事業者を審査・認証。中小企業が容易に取り組めるのが特長で、トラック、バス、タクシー、旅客船、内航海運、港湾運送、倉庫の認証事業所数は合計7424にのぼる。新たに10年継続認証事業所への「グリーン経営認証永年登録事業所表彰」を立ち上げた。認証制度を運営する交通工コロジー・モビリティ財団の加藤信次交通環境対策部長に話を聞いた。

順調に認証制度の
普及が進んだ。
録事業所数は7400

を超えて、予想以上に伸びたと感じている。ト
ラック、バス、タクシ

「中小事業者でも容
易に取り組める内容に

協力も大きい」

取得インセンティ

永年登録事業所表
彰を新設した。

の取り組み効果を高め
るために最も重要なのは

は経営者の姿勢で、ト
ップが旗を振つて一生

懸命取り組めば環境保
全と経営向上の成果が

グリーン経営 認証10年 永年登録表彰を新設



「グリーン経営推進マニュアルを作り、成果が上が
る取り組みを具体的に示している」と話す加藤部長



両保有台数の業界全体
に占める割合はそれぞ
れ12.6%、16.1%、
16%に広がった。トラ
ックでは全都道府県で
認証が見られ、特に愛
知県は540とトップ
となっている

- 登録費用も15万5千
- 向上や交通事故、車両

故障削減なるか疑問に思い、認証制度を創設した。認証取得効果を取ることが世間に對する影響で新規登録件数は減少傾向にある。だが、

調査して得たり、認証そのものがイ
ンセンティブになる」

多発する異常気象を背
景に、気候変動をもたらす地球温暖化防止の優遇施策や、自治体、社会的意識は依然高い。政府も11月の国連

ク認証事業者への平均燃
料費は全国平均に比べ29
・7%高い水準になっ
セントタイプもどんどん
広がっている。グリー
ン経営を推奨する荷主
企業も増えている」

19回締約国会議(CO
21)を前に新たな指
針策定を進めている」

「グリーン経営認証
の取り組み効果を高め
るために最も重要なのは
は経営者の姿勢で、ト
ップが旗を振つて一生
懸命取り組めば環境保
全と経営向上の成果が
得られる。認証事業者
は推進マニュアルを作
成して、マニュアル年を一つの節目に持
て、年を新たに取り組んで
一研修会を全国で開

き、「2年ごとの更新審
査の継続割合は94.95
%と非常に高い。効果
率がしつかり上がるよ
うな取り組みを分かり
やすく具体的にチェック
項目として推進マニ
ュアルに示した。審査
結果は540とトップ
となっている」

「でも拡大している。
「もともとの始まり
に加え、ゴールドステ
ッカーを授与する。10
年を一つの節目に持
て、年を新たに取り組んで
一研修会を全国で開
くからこそ続けてもらえた
組んでもううつもりだ
らえればと思う。11月以
降、毎月上旬に表
事例なども紹介してい
る」